

## 消防局決算の概要

(単位:千円)

### 1 消防局所管の決算額

#### (1) 一般会計

##### ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
分担金及び負担金	77,000	75,681	-	1,319
使用料及び手数料	33,000	33,981	-	△ 981
国庫支出金	32,000	29,627	-	2,373
府支出金	28,500	27,841	-	659
財産収入	5,000	7,887	-	△ 2,887
寄附金	50,000	53,300	-	△ 3,300
諸収入	135,500	127,627	-	7,873
計	361,000	355,944	-	5,056

##### イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
消防費	23,857,750	23,451,660	-	406,090
消防総務費	20,047,250	19,840,124	-	207,126
消防費	2,342,500	2,258,783	-	83,717
消防施設整備費	1,468,000	1,352,753	-	115,247

2 消防局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	23,759,000 (98,750)	23,857,750	23,451,660	406,090
(1 消防体制)		23,046,100 (1,750)	23,047,850	22,675,728	372,122
消 防 対 策	消防水利整備 震災消防水利整備計画に基づき整備 耐震型防火水槽 40 m <sup>3</sup> 級 5基 耐震型防火水槽 100 m <sup>3</sup> 級 7基 防火井戸 3基	223,000	223,000	208,089	14,911
	消防自動車整備 消防ポンプ車、高規格救急車など	240,200 (60,000)	300,200	295,228	4,972
	消防防災通信ネットワークの構築 消防指令システム更新整備 <政策枠> 消防救急無線デジタル化整備 <政策枠>	535,000	535,000	443,040	91,960
	震災対応能力の充実 <政策枠>	17,000	17,000	16,834	166
	京北消防ヘリポート（仮称）の整備 <政策枠>	6,000	6,000	4,673	1,327
	救急高度化事業 メディカルコントロール体制の充実	96,500	96,500	95,044	1,456
	応急手当の普及啓発 普通救命講習入門コースの創設 <新 規>	13,500	13,500	12,624	876
予 防 対 策	緊急通報システムと連動した住宅用火災警報器整備事業	10,700	10,700	7,798	2,902
	予防消防推進	48,300	48,300	45,779	2,521
	文化財防火対策	4,500	4,500	3,735	765
(2 消防団体制)		692,300 (97,000)	789,300	756,937	32,363
消 防 団 対 策	消防団管理 消防団員退職報償金など	352,800 (101,975)	454,775	442,415	12,360
	消防団活動 出動手当など	233,000 (△ 4,975)	228,025	211,964	16,061
	消防団運営 京都市消防団協会交付金	49,000	49,000	49,000	-
	消防団施設補助	25,000	25,000	21,553	3,447
	消防団車両整備	9,500	9,500	9,450	50
(3 自主防災組織の充 実)		20,600	20,600	18,995	1,605
自主防災組織の育 成	自主防災組織の災害対応力の充実 自主防災トップリーダーの養成 <新 規> 京都学生消防サポーターの充実 自主防災組織活動助成	20,600	20,600	18,995	1,605